

正味財産増減予算書

令和4年4月1日 から令和5年3月31日

公益社団法人日本綱引連盟

(単位:円)

科目	当年度(令和4年度)	当年度(令和3年度)	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	0	0	0	
基本財産受取利息				
② 特定資産運用益				
特定資産受取利息				
③ 受取入会金	0	0	0	
入会金収入	0	0	0	
④ 受取会費	4,040,000	4,360,000	△ 320,000	
正会員受取会費	2,400,000	2,720,000	△ 320,000	
加盟分担受取会費	1,640,000	1,640,000	0	
賛助会員受取会費			0	
名誉会員受取会費			0	
⑤ 事業収益				
I 普及啓蒙事業(公益目的事業 I)	8,000,000	8,820,000	△ 820,000	
大会事業収入	1,700,000	2,520,000	△ 820,000	
公認審判登録事業収入	2,000,000	2,000,000	0	
競技者登録事業収入	2,800,000	2,800,000	0	
購買事業収入	500,000	500,000	0	
研修事業収入	1,000,000	1,000,000	0	
⑥ 受取寄付金	2,500,000	2,500,000	0	
受取一般寄付金	2,500,000	2,500,000	0	
⑦ 助成金	8,000,000	12,200,000	△ 4,200,000	
助成金収入	8,000,000	12,200,000	△ 4,200,000	
⑧ 雑収益	70,000	70,000	0	
受取利息収益	0	0	0	
雑収益	70,000	70,000	0	
経常収益計	22,610,000	27,950,000	△ 5,340,000	
(2) 経常費用				
1) 事業費				
普及指導費	2,500,000	1,500,000	1,000,000	
大会関係費	8,500,000	10,000,000	△ 1,500,000	
国際関係費	0	5,000,000	△ 5,000,000	
審判養成・資格認定費	250,000	250,000	0	
購買事業仕入	250,000	250,000	0	
用具・用品費支出	150,000	150,000	0	
印刷製本費	960,000	960,000	0	
給料手当	2,502,000	2,085,000	417,000	
福利厚生費	1,457,000	1,457,000	0	
賃借料	1,146,600	210,600	936,000	
事業費計	17,715,600	21,862,600	△ 4,147,000	

2) 管理費			
給料手当	1,098,000	915,000	183,000
旅費交通費	500,000	500,000	0
福利厚生費	660,000	660,000	0
租税公課	50,000	50,000	0
通信運搬費	300,000	300,000	0
会議費	300,000	300,000	0
印刷製本費	300,000	300,000	0
事務用品費	50,000	50,000	0
賃借料	323,400	59,400	264,000
諸会費	400,000	400,000	0
支払手数料	550,000	550,000	0
雑費	50,000	50,000	0
管理費計	4,581,400	4,134,400	447,000
経常費用計	22,297,000	25,997,000	△ 3,700,000
当期経常増減額	313,000	1,953,000	△ 1,640,000
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	
当期経常外増減額	0	0	
当期一般正味財産増減額	313,000	1,953,000	△ 1,640,000
一般正味財産期首残高	11,394,123	13,115,656	△ 1,721,533
一般正味財産期末残高	11,707,123	15,068,656	△ 3,361,533
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	
III 正味財産 期末残高	11,707,123	15,068,656	

(注)

- 従来、収支予算書は「資金収支方式」により作成していたが、平成25年度から公益法人認定法施行規則第30条に基づき、「損益計算方式」に改め作成している。
- 予算書は、公益法人会計基準の運用指針(平成20年4月11日/内閣府公益認定等委員会)の「正味財産増減計算書」様式に準じて作成している。
- 前年度の一般正味財産・指定正味財産の期末残高及び当年度の一般正味財産・指定正味財産の期首残高、期末残高は、本予算編成時における見込額である。